

(平成30年9月14日発表)

西日本豪雨の教訓も反映した、新しいハザードマップを作成するための説明会を開催します

◆ アピールポイント	<p>平成30年7月豪雨（通称：西日本豪雨）では、浸水想定区域や土砂災害警戒区域など、事前に危険性が指摘された場所で多くの被害が発生し、ハザードマップの重要性が改めて認識されました。</p> <p>静岡市では、今年度更新する巴川流域の洪水・土砂災害ハザードマップに、地域の防災や水防活動を担う市民の皆さんの意見を反映するため、<u>西日本豪雨での教訓や、ハザードマップの活用方法も含めた説明会を開催します。</u></p> <p>説明会では、広島県呉市で支援活動を行った消防職員の現地報告もあわせて行います。</p> <p>今回のハザードマップの更新は、静岡県が5月に新たな洪水浸水想定区域を公表したことに基づくものであり、想定最大規模降雨によるハザードマップの作成は、<u>県管理河川では初めての取組</u>です。</p>
◆ 日時・場所	<p>【清水区】平成30年9月19日(水) 10時～11時30分 静岡市役所清水庁舎（清水区旭町6-8） 3階313会議室 電話：054-354-2024（地域総務課）</p> <p>【葵区】平成30年9月19日(水) 15時～16時30分 静岡市東部体育館（葵区東千代田2-3-1） 2階多目的室 電話：054-264-8485（体育館事務室）</p>
◆ 内容など	<p>(1) 西日本豪雨災害の被害・支援状況</p> <ul style="list-style-type: none">被害の特徴と支援の概要現地派遣職員による支援報告（消防職員） <p>(2) ハザードマップの活用と新たなマップへの意見</p> <ul style="list-style-type: none">避難情報やハザードマップの活用方法巴川流域ハザードマップ（案）に対する意見交換
◆ 出席者	<ul style="list-style-type: none">巴川流域の連合自治会・自主防災会役員巴川の水防を担当する水防団・消防団役員 など 各会場とも20～30名程度

関連資料 なし

【問合せ】危機管理課 政策係

電話 054-221-1236

ぜひ取材をお願いします